2024年08月08日 中日新聞 朝刊 朝刊びわこ総合 15頁

しが旅のススメ

■ 中山道宿場まつり（愛荘町）

「びん手まり」でレース

愛荘町観光協会は、毎年8月最後の土曜日に「中山道宿場まつり」を開催しています。今年で18回目。コロナ禍で数年の中断を経て昨年復活しました。「つくりだそうにぎわい。愛知川宿」をコンセプトに準備を進めています。

会場は中山道愛知川宿街道交流館（愛荘町愛知川）を中心とした街道筋一帯。かつて周辺は法務局出張所、電報電話局、小中高校、役場、警察署などが集中する愛知郡の中心地でした。特に中山道筋には映画館や旅館もあり、商店街は年末の売り出し時には、近隣からの買い物客でごった返していました。

しかし時代は代わり、今は商店もまばらで空き家も多く、にぎわいは取り戻すものではなく「つくりだす」ものとなりました。そこで、期待のメインイベントとして2018年に登場したのが「全日本中山道びん手まりころがし」です。

中山道の200㍍で大玉を転がすレースです。使用する「びん手まり」はゴム製の直径1・5㍍。地元愛知中学校の生徒が県の伝統的工芸品「愛知川びん細工手まり」の模様をデザインしてくれました。出場者は子どもからお年寄りまで幅広く、日本はもちろんベトナムやブラジル、米国と国籍もさまざまです。共通するのは、どうやって他チームより、「早くゴールするか」「ウケるか」「目立つか」といった熱い思いです。

スタートの合図とともに転がり始める大玉。沿道からの歓声、拍手。選手の手さばき、脚さばき。選手、観客、スタッフみんなの大きな笑顔が会場いっぱいに広がります。

今年は31日に開催し、3人1組のレースには誰でも参加できます。中山道を全速力で突っ走る楽しさを味わってみませんか。そして一緒ににぎわいをつくりだしましょう。エントリーの締め切りは17日です。

（愛荘町観光協会・松田葉子）

◇

【アクセス】中山道愛知川宿街道交流館は、近江鉄道愛知川駅から徒歩11分。中山道宿場まつりの当日は、会場周辺の交通規制あり（午後3～9時半は車両通行止め）。町観光協会で駐車場の案内もしている。

㊐町観光協会＝0749（42）7683

「全日本中山道びん手まりころがし」で、力を合わせてゴールする子どもたち＝いずれも愛荘町愛知川で

沿道から声援を受ける力士の着ぐるみを着た参加者

愛荘町観光協会のHPはこちら

これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

（c）.中日新聞社　無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています